



{ エフ }

フェリス女学院大学の
「今」を伝える広報誌

フェリスで広がる

“好き”と“仲間”

[Ferris Passage～先輩が歩む道]

文学部 英語英米文学科 鈴木 理央さん

[退職する先生からのメッセージ]

文学部 コミュニケーション学科 井上 恵美子 教授

音楽学部 音楽芸術学科 落合 敦 教授

音楽学部 音楽芸術学科 星野 聡 教授

文学部 日本語日本文学科 島村 輝 教授

*フェリス生に聞いてみた

*フェリス検定

フェリスで広がる

“好き”と“仲間”

大学時代にしかできない
経験してみよう！
仲間たちとの活動を通して
得られることがあるはず



授業とアルバイトだけではもったいない！
キャンパスライフをもっと豊かにしてくれるのが、**クラブ活動や学内活動**。
同じ気持ちを分かち合える仲間と、安心して挑戦できる
機会がたくさんあるのはフェリスならではの。
あなたの『サードプレイス』を見つけよう。

大学・教員主導

【学内活動 map】

学生主導

気になるテーマを
先生や仲間と深掘りできる！

フレンドリー グループ

(一例)
ダジャレ、将棋、環境、
AI、聖書

中高生や保護者の方に
フェリスを紹介しよう

オーキャン※ スタッフ

※オープンキャンパスの略称

#学内アルバイト
#幅広い対人スキル

新入生を温かく迎え、
サポートする
お姉さんの存在

上級生 リーダー

#新入生の不安を解消
#キャンパスの頼れるお姉さん

実現したい企画に対し、
大学から援助金がもらえるよ！
仲間と一緒に挑戦してみよう

フェリス チャレンジ制度

#企画・実行力
#チームワークを発揮

学内活動団体 (一例)

Gem※学生スタッフ

※ジェンダースタディーズセンターの愛称

バリフリ※学生スタッフ

※バリアフリー推進室の略称

ボラセン※学生スタッフ

※ボランティアセンターの略称

読書運動プロジェクト 留学生会

Instagramを中心に
フェリスの魅力を発信中！

広報 スタッフ

#フェリスの魅力を発信
#カメラ・編集スキルUP



勉強以外にも成長
できる場がいっぱい！



公認団体

体育部、文化部、同好会
(一例)

体育会チアリーダー部
girls hip hop club Honeys
少林寺拳法部
ハンドメイド部
マーケティング研究会
ミュージカル部 calboo



やりたいことが
見つかる
きっかけになる！



フェリス生を代表して、
学生のために
活動しているよ

学友会 総務委員会

#大学とのパイプ役
#学校行事でも活躍

Ferris Festivalの
企画・運営

大学祭 実行委員会

#交渉力・調整力UP
#大人数でのイベント運営
#お祭り好き

他大学の学生と
一緒に活動し
交友関係を広げよう

非公認サークル (主にインカレサークル)



よくある質問 Q&A

Q クラブやサークルって、どうやって見つけられるの？
A 4月のオリエンテーションの時期に、各団体による発表や相談会があります。大学公式HPや学内掲示板、各団体のSNSでも情報をチェックできます。気になったサークルがあれば、まず見学に行ってみましょう。

Q 気になるクラブ・サークルの見学はどうやって申し込みがいいの？
A 学生課に相談、もしくは直接各団体のSNSにDMを送ってみましょう。

Q 立ち上げるときは誰に相談すればいい？
A 学生課や先生に相談してみましょう。どんなサークルを作りたいか、具体的なイメージを伝えるとアドバイスをもらいやすいです。

Q 毎回活動に参加できなくても大丈夫？
A はい。団体によって異なりますが、週に1〜2回程度の活動が多く、学業やアルバイトと両立しやすいです。無理のない範囲で参加できる団体を探してみましょう。

はじめよう！

ゼロから団体づくり

団体設立のステップ

Step 1 設立の申請

申請に必要な書類を揃え、学生課に提出してください。内容を大学及び学友会が審査します。

Step 2 半年間の活動

大学および学友会に申請が受理されたら、**準公認団体**となります。この期間は毎月、活動報告書を提出してもらいます。

Step 3 公認団体としての承認

半年間の活動報告書をもとに、大学と学友会が審査し、承認された段階で**公認団体**となります。

「やりたいことを仲間とカタチにしたい!」と思ったら、まずは一歩踏み出そう。
ここでは、団体設立の流れを紹介します。



ハンドメイド部

設立申請:2024年9月

Kさん

国際交流学部・国際交流学科 3年

Profile

大学生生活をもっと充実させたい——。そんな思いから、趣味だったハンドメイドをきっかけに団体を立ち上げました。現在は3年生4名、2年生1名、1年生1名の計6名で、週に1回活動中。

Q1

なぜ団体を立ち上げようと思ったのですか？

2年次に趣味でニット帽を作ったのがきっかけです。「誰かと一緒に作ったら、もっと楽しいかも」と思い、アカデミックアドバイザーの上原良子先生に相談しました。その後、SNSで仲間を募って団体を設立することに。最初は不安もありましたが、同じ趣味をもつ仲間と出会えたことで、学校生活が一気に楽しくなりました。

Q2

設立のとき、大変だったことは？

手続き関係です。パソコンで書類を作ったり、期日までに資料をまとめたりと、思っていた以上にやるが多くて大変でした。最初は準公認団体としてスタートし、半年後に正式な公認団体として登録され、ついに部室をもらうことができました。部室ができたことで活動の幅も広がり、「頑張ってよかった!」と心から思いました。

Q3

これからどんな活動をしていきたいですか？
また、活動をしている人にメッセージをお願いします

共通の趣味を通して、学年をこえたつながりが生まれるのがこの団体の魅力です。編み物のほかにも粘土や彫刻など、それぞれが好きなものを自由に作りながら、穏やかな雰囲気の中で活動しています。これからも居心地のよい場所を目指して活動を続けていきたいです。「やってみたい!」と思った気持ちを大切に、みなさんも、一歩踏み出してみてください。

Student's
Voice

ゼロから団体つくってみた!

アイデアひとつで、新しい場ができる

「仲間がほしい」「こんな活動してみたい」——その気持ちからスタート!

フェリスには、自分の手で団体を立ち上げるチャンスがあります。ちょっと大変だけど、そのぶん達成感も大きいんです。

Q1

なぜ団体を立ち上げようと思ったのですか？

Mさん: 2年次のマーケティングの授業がとても面白かったのがきっかけです。「マーケティングを活かして何かできたら」と思ったのですが、そうした活動を行うサークルが見当たりませんでした。それなら自分たちで作ろう!と決意し、立ち上げることにしました。

Hさん: Mさんとは1年次のキャリア形成の授業で一緒になったときから、興味の方向性が似ていると感じていました。2年次の授業で「これ、もっと深く学びたいね」と話すようになり、自然な流れで団体設立につながりました。

Q2

設立のとき、大変だったことは？

Mさん: 申請には5名のメンバーが必要だったため、仲間集めが大変でした。マーケティング関連の授業で宣伝したり、先生に相談したりして協力を得ながら進めました。企業と関わる活動も視野に入れていたため、意欲のある学生に声をかけ、メンバーを集めました。

Hさん: 申請に必要な書類の準備など、事務的な手続きに苦労しました。「どの書類をどこからダウンロードするのか」「どこに、いつまでに提出するのか」といった流れを整理するのが大変でした。

Q3

印象に残っているエピソードと
活動を通じて成長した点を教えてください

Mさん: 舞台『ハリー・ポッター』の若年層向け企画について、企業の方にプレゼンを行ったことです。企業の方に直接提案する機会はこれまでほとんどなかったため、とても緊張しましたが、やり遂げた達成感が強く印象に残っています。

Hさん: 活動を通して、発想の応用力やデータの活用方法が鍛えられました。授業でもアイデアを練る経験は多くありますが、この活動では企業の方々と一緒に考案するため、実現性や差別化など具体的な視点も求められます。その分、実践的に学べるのが魅力です。

Hさん

国際交流学部
国際交流学科 3年

Mさん

国際交流学部
国際交流学科 3年

Profile

授業がきっかけで「マーケティング論」に興味をもち、理論を実践するため、同じ志をもった仲間と研究会を発足。現在は週に1~2回活動している。

マーケティング研究会

設立申請:2024年10月





フェリスを卒業した先輩の、学生時代から仕事に就くまでのストーリーと
これからの目標をインタビューしました。フェリス生の励みになりますように。



“好き”を見つけて、 学び続ける私の道

*Profile

ラルフローレン合同会社(アルバイト)
武蔵野美術大学 造形学部通信教育課程 デザイン情報学科 在学中

すずき りお
鈴木 理央 さん

2024年度 文学部 英語英米文学科 卒業

フェリスで英米文化を学び、在学中に出会ったデザインの魅力を追いかけています。現在はラルフローレンで働きながら、武蔵野美術大学通信課程(以下ムサ通)でデザインを基礎から学び直しています。



大学生活で「やってよかった!」と思うこと、 また失敗したことは?

やってよかったのは、英語の学習に真剣に取り組んだことです。英語ができると仕事の評価が上がるだけでなく、学び直しの際にも読める文献の幅が広がります。多言語を学ぶことで視野が広がり、柔軟な考え方が身につきました。資格(TOEICなど)を取ると自信にもつながります。一方の失敗は、焦って就職活動を進めてしまったこと。当時は好きでない分野にも挑戦しましたが、無理が重なり心身を崩してしまいました。「心を壊してまで頑張る必要はない」と今なら思います。

大学時代に一番熱中したことは?

「ワクワクする学び」を追いかけていました。特にイギリスの芸術や建築、デザインにおける「匿



大学時代の1コマ

名的な美”を学ぶ授業が大好きで、独自の視点でレポートに取り組んでいました。近藤ゼミでは「イギリスらしい字体」をテーマに卒論を執筆。3年次から構想を進めるほど熱中しました。ラルフローレンでのアルバイトも、英米の文化に魅かれていたことがきっかけです。

大学生活で一番「想定外だった!」ことは?

自分がここまでデザインに関心を持つようになるとは思いませんでした。言語学を学ぶつもりで入学しましたが、授業や先生方との対話を通じて、興味が少しずつ芸術へと移っていきました。思い返せば中高時代からポスター制作などが好きで、「心の奥ではわかっていたけれど見えていなかった」——そんな灯台下暗しの気づきでした。

就職活動ではどんなことを大切にしましたか?

英語を生かす仕事を志しましたが、思うようにいかず、卒論執筆に専念する中でデザインへの情熱が芽生えました。「デザインを学ぶには遅いかも」と迷いましたが、ムサ通へ進学を決意。働きながら学び、実践できる環境で、自分のペースで成長しています。ムサ通には幅広い年代の学生がおり、「やりたいことを始めるのに遅すぎることはない」と感じました。



ムサ通の課題で制作しました

勤務先ではどんな仕事をしていますか?

ラルフローレンでは接客販売を中心とし、自らの経験からお店全体の顧客に向けた販促物の制作も担当しています。ブランドの世界観をお客様に伝え、ファンを増やすことが私の役割です。ムサ通では、今の仕事と相互に生かせるグラフィックデザインを中心に、多様な側面からデザインを学んでいます。

社会人になって「大学時代の経験が生きている」と感じることは?

多角的に物事を見る力です。フェリスで培った柔軟な思考は、販売でもデザインでも大きな強みになっています。商品の背景や文化を説明することでお客様の理解が深まり、「また鈴木さんに!」と言ってもらえることも増えました。英語力も大きな財産です。海外のお客様への接客や英語の文献を読むことを必要とする課題に役立っており、大学での学びが今も息づいています。

これから挑戦したいこと、将来の夢は?

最終的には、グラフィックだけでなく空間・プロダクト・ファッションなど幅広いデザインに携わることが目標です。ファッション関連の販促物や出版物、ポスター、ロゴ制作などに挑戦し、実績を積んでいきたいと思っています。

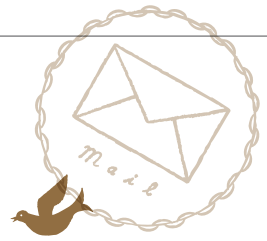
学生の皆さんへ
Message for you

焦らず、自分の「好き」を大切にしてください。
周りと比べて不安になることがあっても、
学び続ける姿勢があれば必ず未来につながります!



退職する先生からのメッセージ

2025年度末で、退職される先生からコメントをいただきました。
長年のご指導を、どうもありがとうございました。



文学部 コミュニケーション学科

井上 恵美子 教授

Profile.

2001年4月に着任。専門はジェンダー・セクシュアリティ教育学。
『フェリス女学院150年史 下巻』
(2025年)を執筆。



シスターフッド(女性同士の連帯)を体感して

フェリスの教員になって25年。有意義で楽しかった思い出が満載です。性暴力や日本軍「慰安婦」などの深刻な女性の問題を授業で取り上げた際に、不条理な状況・社会への怒り、被害者である女性たちへの共感を、履修しているフェリス生たちと共有し、連帯感をもって授業を進めることができたのは、この上ない経験でした。学生たちに感謝します。またフェリスのジェンダー研究者たちで学内共同研究会を立ち上げ、学外の研究者による講演会を実施したり、韓国や沖縄に調査に行けたのも貴重な体験でした。フェリスのさらなる発展を期待しています。

音楽学部 音楽芸術学科

落合 敦 教授

Profile.

2005年音楽学部助教授として着任。学内では教務主任、入試主任、学外では国際ピアノデュオ協会理事など。



27年間の感謝を込めて!

専任教員として20年、非常勤を含むとあつという間の27年間でした。

思い出は尽きませんが心に焼き付いているのは、当時の演奏学科の教員が企画から本番まで手弁当で奮闘し、正に無我夢中で携わった140周年記念コンサートです。横浜みなとみらい大ホール満席の演奏会は多くの新聞に取り上げられ、大成功を収めました。教職員の皆様、「おっち〜」と親しみを込めて呼んでくれた学生達と歩んだ軌跡は生涯の宝物です。フェリスの輝かしい未来を応援しております。有難うございました。感謝を込めて。

音楽学部 音楽芸術学科

星野 聡 教授

Profile.

2006年10月より音楽学部音楽芸術学科の准教授、2010年4月より教授として勤め、オペラ、合唱、声楽、ミュージカル等の授業、そして舞台芸術ゼミを担当し毎年オーケストラ伴奏の舞台作品を制作してきました。



お世話になりました

フェリスの専任として19年ほど勤めましたが、その間にオペラの自主公演を14回、オーケストラや合唱等の演奏会も多数行ってきました。とにかく夢中で全力で駆け抜けたのであつという間に退職を迎えました。これまで沢山の方々にご助力いただき感謝申し上げます。己の不熟さ故に人間関係の構築が下手で、自分が嫌になることもしばしばでしたが、その経験と反省を生かしつつ音楽の道を追求していきたいと思います。

文学部 日本語日本文学科

島村 輝 教授

Profile.

2009年文学部教授として着任。
2019年附属図書館長就任。
2023年正規職定年、特任教授となる。



あつという間に過ぎた17年間

本学に移ってから17年。正規の教授職を退職した後、この3年間は特任教授として勤務してきました。所属する文学部ばかりでなく、音楽学部、国際交流学部の先生方、学生たちとの交流ができたことは、自分にとってなによりありがたいことでした。館長として図書館をいまの形に整えることができたことも、深く印象に残っています。また2025年度からの新学部のスタートに立ち会うことができ、幸いなことだったと感じています。

フェリス生に聞いてみた！

[みんなで楽しむアンケート]

PART
17



今号のテーマ

わたしの **推し** はこれっ!!



国際交流学部 国際交流学科 4年
Tさん

20歳になったばかりで、少年っぽさ全開でかわいいところ。かわいい顔をしているので、普段の顔も様になるのにやたら変顔をするので無邪気で色々ギャップがすごい。



文学部 日本語日本文学科 3年
Tさん

豊富な語彙力と卓越したトークスキル、いつもの感じとギャップがある笑い方、何人いようが回し切る司会力。



文学部 英語英米文学科 2年
Sさん

各メンバーのSnowMan愛が強いところ!各メンバーが個性的で、皆すごい武器を持っているとともに、メンバー同士が応援・尊重し合う素敵なグループだからです!



文学部 コミュニケーション学科 2年
Kさん

芸能人とは違って学生なので身近に感じるところや、箱根駅伝の優勝に向けて学業と両立して頑張る・努力する姿が魅力です。



グローバル教養学部
心理コミュニケーション学科 1年
Kさん

色合い、足、自信がない、きゅうりが好きなど、諸々含めて全て可愛い!



グローバル教養学部
国際社会学科 1年
Mさん

9人それぞれ個性がありながら、調和を感じられるところが魅力です。

* 回答していただいたみなさん、ありがとうございました! *

この企画はフェリス生同士の交流が目的です!
この場を借りて、みんなに主張したいことや、周りのフェリス生に聞いてみたいこと、ありませんか?

参加は
2 STEP
で完了!

【STEP1】裏表紙の「次号のテーマ」をCheckして、
【STEP2】QRコードからアンケートに回答!

取りあげてほしいテーマや質問も受付中!
フェリス生同士の交流の場として、ぜひご参加ください。

フェリス生に聞いてみた

次号のテーマ

「 みんなに紹介したい勉強法 」

投票期間

2026年1月9日(金)～5月15日(金)

次号では、フェリス生の勉強法を紹介します。
試験前はもちろん、日々の課題や資格取得のための勉強など、
みなさんが効果を感じる勉強法を教えてください。
みなさんからの投稿をお待ちしています♪

取りあげてほしいテーマや質問も受付中!

この企画で、みんなに主張したいことや、
周りのフェリス生にも聞いてみたいこと、ありませんか?
フェリス生同士の交流の場としての「F」に、
ぜひ参加してください。



アンケートの回答は右記QRコードから!



フェリス検定

2005年に竣工した大学の建物は次のうち、
どれでしょうか。

- A** 体育館 **B** 図書館 **C** CLA棟

Answerは、p7の下にあるよ!

学長 Column



© DAISUKE KOBAYASHI

続・ねこのこと

学長

小櫨山 ルイ

我が家のソマリは満18歳。人間なら88歳くらい。健康問題
が顕著である。

最初の兆候は、1年半位前。一度も粗相がなかったのに、突
然、靴箱の下空きスペースでするようになった。よく履く靴が
置いてあったのが、クソまみれ。靴を捨て、タタキを水で洗い、消
臭剤を撒き、芳香剤を置いた。新しいトイレも買った。成果なし。
ねこは何を考えているのか!

ふと、トイレのカバーを外してみると、正解。ねこは、足が悪くな
り、ドーム状のトイレの入り口から入る柔軟性を失ったのだ。

しばらくして、餌を食べない。獣医に行くと、ばい菌に感染して
いた。足の爪が伸びて肉球に食い込んでいる。老猫は、爪とぎ
をしない。すると爪が厚くなり、切りにくくなる。獣医は爪を切り、
抗生物質を投与。腎臓の値がやや不良で、定期的に点滴と、
関節炎治療の新薬を注射することになった。歯周病もあった。

少して、その歯周病の悪化で、鼻水と目やにが酷くなった。
全身麻酔で歯をほとんど抜いてもらった。25万円。

3週間ほど前から、再び鼻水とくしゃみ。抗生物質を注射する
も、良くなりず。再診して、採血、検査、抗生物質、点滴等で5万
円。連れ帰って、一時は餌も食べず、死を覚悟。が、大好物のさ
さみをあげると少しずつ食べだして、小康状態。

要するに、年齢を重ねれば、弱者。人間と同じ。足がイカれて、
トイレに失敗し、感染症にかかりやすくなる。お金が物を言う。

かくいう飼い主も、半年前、北海
道日帰り出張の帰りに、羽田で躓い
て転び、前歯8本損傷の大けが。足
が気持ちについていかない。



若い頃の家のソマリ



“F”はFerris、For Othersを表すFであるとともに、
もうひとつFind(=発見)という意味を込めています。
この冊子でお伝えする情報がみなさんの行動のきっかけになり、
新しい自分の“発見”につながりますように。

2026.1.8発行
発行／フェリス女学院大学
編集／学生課
〒245-8650 神奈川県横浜市泉区緑園4-5-3
TEL:045-812-9127

